※過去に掲載された記事になります。内容は公開時のものであり、最新の情報とは異なる場合がございます。

Technics
SL-1200MK5 WORKS

伝説のターンテーブル、その心・技・体。

発売以来30年間カタチを変える事なく
愛され続けている名機SL-1200。

オーディオ機器としての存在を超え楽器としても
支持される伝説のターンテーブルは、開発者の揺るぎない思想と
過剰な品質を追求するストイックな手業の結晶だった。

Enter

Get macromedia FLASH PLAYER

このコンテンツはFLASHのダイナミックな表現力を用い制作されたのでHTML版はご用意しておりません。最新のプラグインをダウンロードしてご覧ください。

スタッフ一覧へ／FLASH版へ

このコンテンツ、あなたの評価は？ ○ おもしろい ◉ ふつう ○ おもしろくない 送信

© Panasonic Corporation

Technics
SL-1200MK5 WORKS

伝説のターンテーブル、その心・技・体。

類い希なる発想力と、それを支える熟練の妙技。ふたつの要素がひとつになり、テクニクスの「過剰な品質」は今日も生み出される。ハイファイ追求に関する全てのアクション。そこには、モノづくりの熱い心が脈打っている。

Technics
SL-1200MK5 WORKS

ROOTS
受け継がれる思想

FACTORY
継続する手業（てわざ）

© Panasonic Corporation

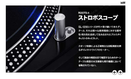
ROOTS
世代を超えた名器

ROOTS
SYSTEM CHART

- SL-1200 MK2/MK3/MK5
- SL-1210 MK2/MK5/MK6
- SL-1200 MK7/MK7K
- SL-1210 MK7/MK7K

ROOTS
ダイレクトドライブ

ターンテーブルの重量が大きいほど、ターンテーブルの慣性モーメントが大きくなり、安定した回転を保つことができます。ターンテーブルの重量は、ROOTSの特徴のひとつです。

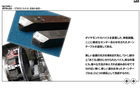


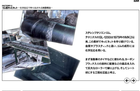
© Panasonic Corporation

FACTORY
開発秘話集 FIRST

FACTORY
開発秘話集 SECOND

アイキャッチ
ハンドキャビネット
アーム調整





© Panasonic Corporation